



健康は日頃の保健活動から

保健の活動部門によって「予防」と「環境」「母子保健」「成人病」「衛生」「救急医療」の六つの部会を設け、各部会ごとに具体的な事業計画をたて、活動することにしました。

協議会には、  
▽会長 増田桓一▽副会長 森富夫、石井柁次郎▽常任理事 川崎亮一、対馬克夫、川村礼一郎、対馬昭幸、三上光次、阿部保信、平山栄一、佐藤孝  
▽理事 福田幸雄、布施清一、中島正己、山口清次郎、津島廉造、成田保久、高満タカ、開米佐太郎、工藤勇、小山吉之助、斎藤一二三、須崎正之助  
▽監事 佐藤浩平、菊池清助 (敬称略)

これまでの保健活動は、盛り上がりがない行政機関が主体の、それもヨコの連絡を欠いたきらいがありました。このような反省にたつて、市民総ぐるみの自主的な活動で皆んなの健康を守ろうと関係者の間で準備されていたものです。

発足した「市民保健協議会」は、市議会の民生常任委員会から市の関係各課、保健所、教育、福祉関係機関、それに医師会、助産婦会、婦人会、青年団、老人クラブ、農協など二十二の行政機関、民間団体の九十五人で構成されています。

「健康は私たちの手で」日常の保健活動に積極的に参加し、市民ぐるみの保健活動を展開しようと、「五所川原市民保健協議会(増田桓一会長)」が六月十五日発足しました。

### 市民保健協議会が発足

## 健康は私たちの手で

# 市政ニュース

昭和48年7月1日

307号

一部4円

発行所 五所川原市役所



かわい可愛いコックさん  
エプロン帽子がよく似合う  
ただいま給食当番よ  
きょうの給食なにかしら  
それはあけてのお楽しみ  
みんなお腹を空かしてる  
さあさあ急いで盛りつけましょう  
こぼしちゃだめよ押しはだめよ  
順次に急いで配りましょう  
母さんみたらおかしがる  
父さんみたら笑うだら  
ただいま給食当番中

## 市政ダイヤル

その日の行事や予定は



⑤4321

### 「家庭の日」の作品を募集

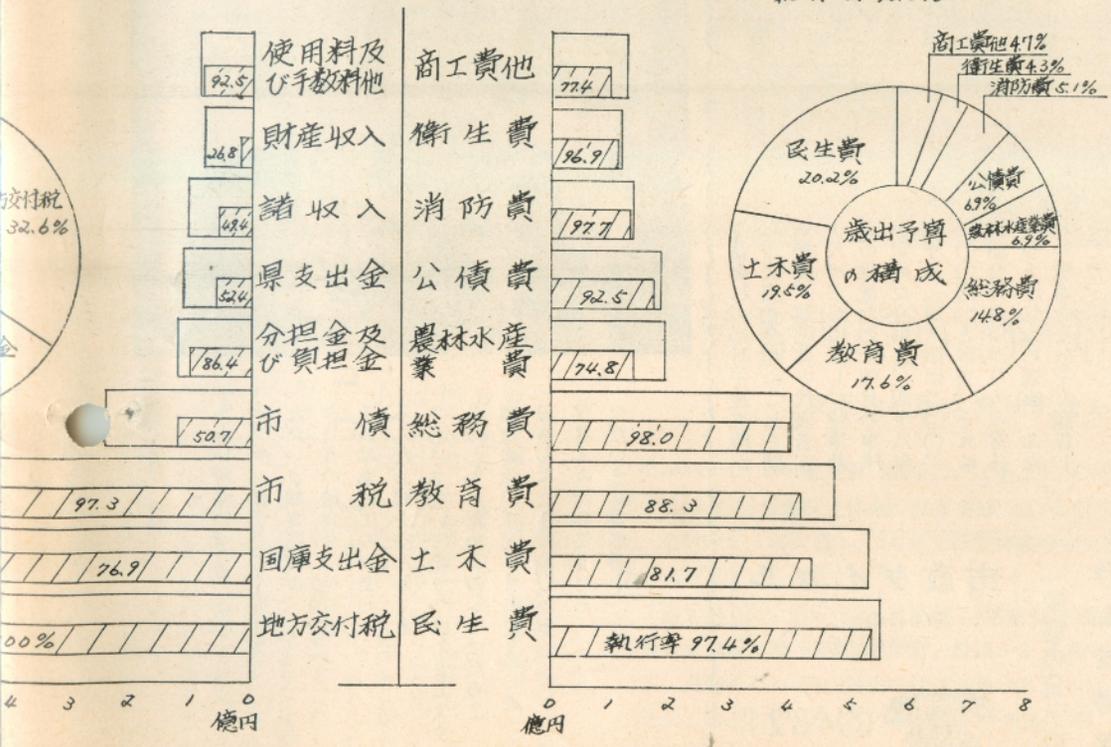
- ▽市青少年問題協議会
- ▽募集作品 作文、絵画
- ▽テーマ 作文、絵画とも「家庭の日」を中心とした「家だんらん」など、家庭の内と外での楽しいふんえきを表わしたもので、作文の題は自由
- ▽応募の資格 市内小、中学校の児童、生徒
- ▽応募のきまり
- △作文▽四百字詰原稿用紙五枚以内
- △絵画▽クレヨン、水彩版画とも大きさは自由。作品には住所、氏名、学校、学年を明記のこと
- ▽締切 八月三十一日
- ▽提出先 市中央公民館

# 五所川原市財政のあらまし

昭和47年度一般会計歳入歳出予算執行状況  
(48.3.31現在)

予算現額 27億5千98万2千円

歳出 執行消額 24億7千496万1千円  
執行率 90.0%



## 市債

一般会計 48.3.31現在  
現債額 10億7361万円

農林水産業債	90万円 (0.1%)
衛生債	392万円 (0.4%)
民生債	577万円 (0.5%)
消防債	1,589万円 (1.5%)
災害復旧債	3,066万円 (2.9%)
総務債	2億3,187万円 (21.6%)
教育債	3億5,365万円 (32.9%)
土木債	4億3,095万円 (40.1%)

0 1 2 3 4 億円

## 市有財産

(一般会計 48年3月31日現在)

土地 1,100,496.93㎡	建物 118,011.64㎡ (本庁舎外)
木庁舎 15,600.00㎡	有価証券 19,563千円
消防 1,140.75㎡	出資による権利 14,513千円
学校 312,368.63㎡	物品 暖房換気設備外
公営住宅 212,271.99㎡	車両関係
公園 289,188.57㎡	トラックと重車両 17台
山林 186,442.97㎡	乗用車等 11台
宅地 45,529.57㎡	消防関係 19台
雑種地 783.45㎡	
その他の施設 (各支所関係外) 37,171.00㎡	

# 特別会計

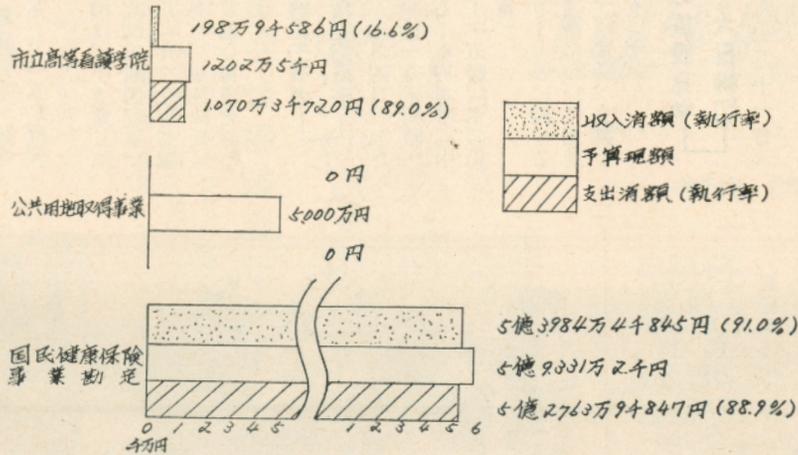
(病院企業 48年3月31日現在)

(水道企業 48年3月31日現在)

土地	24,938.01 <sup>m</sup> <sup>2</sup>
木 院	12,689.02 <sup>m</sup> <sup>2</sup>
分 院	7,028.05 <sup>m</sup> <sup>2</sup>
医師住宅	2,278.80 <sup>m</sup> <sup>2</sup>
診療所	2,942.14 <sup>m</sup> <sup>2</sup>
建物(本院外)	16,526.02 <sup>m</sup> <sup>2</sup>
物品	医療器械器具外車両関係乗用車等2台

土 地	86,238.00 <sup>m</sup> <sup>2</sup>
建 物	(元町浄水場外) 1,449.00 <sup>m</sup> <sup>2</sup>
物 品	浄水場機械装置外
車両関係	
トラック	1台
軽乗用車	1台

## 昭和47年度特別会計予算の執行状況 (48.3.31現在)



地方自治法第243条第1項の規定および五所川原市「財政説明書」の作成と公表に関する条例第2条により、昭和48年3月31日現在における当市の財政状況を公表します。

昭和48年5月31日  
五所川原市長 佐々木 浩 告

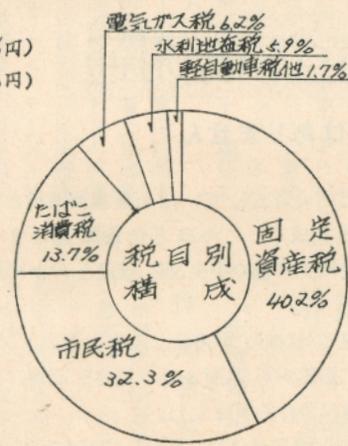
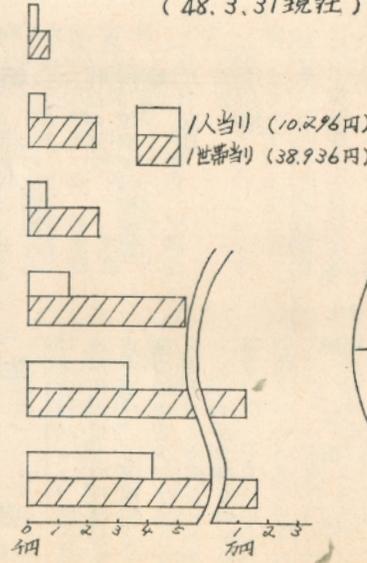
歳入 執行済額 22億9千914万7千円  
執行率 83.6%

使用料及び手数料 3.2%  
財産収入 2.9%  
雑収入 3.9%



## 昭和47年度市税の負担状況 (48.3.31現在)

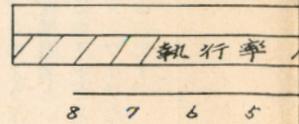
軽自動車税他	183円
水 利	693円
地益税	604円
電気ガス税	2285円
たばこ消費税	638円
市民税	2413円
固定資産税	1409円
	5,027円
	4,025円
	12,575円
	4,027円
	15,643円



この財政状況は、昭和四十七年度の一般、特別会計予算について、昭和四十八年三月三十一日現在での執行状況をみたものです。

四十七年度の施政方針は、人間尊重の住みよいまちづくりをめざし①行財政と民生の安定②産業経済の振興③教育と文化の向上④都市施設の充実、の四つを柱に「健全財政を堅持しながら市民生活の環境の整備と安定の向上をはかる」ことを予算編成の骨子にしています。

みなさんから納められた市税や国からの補助、交付金などのように使われているか、起債の状況や財産の保有状況など「市の台所」を表わす家計簿です。グラフや表をとおしてみなさんに正しく理解していただき豊かな住みよいまちづくりにご協力をお願いします。



### おしらせ



#### 古文書の解読講習会

県文化財保護協会、県立図書館、市教育委員会主催の「近世古文書解読講習会」は、七月八日(日)午前九時から市中央公民館で開きます。定員は六十人。受講料は無料ですが、テキスト代として四百円いただきます。

受講希望者は、テキスト代を添えて市教育文化センター(電話④三一九一)にお申し込みください。

なお講師は、小笠原二郎氏(元県立図書館副理事) 穂元省三氏(市文化財審議委員会議長)、泉無味氏(日本書道家協会書道教師)の三人です。

#### 消費生活の苦情相談所

▽とき 七月四日、七月十八日(午後一時~四時)  
▽ところ 市内本町「中三」デパート五階(電話④三三三一番)

商品、サービスに関する一般的な苦情について相談に応じます。電話、文書でもけっこうです。

#### 市の施設見学会、六日締切

▽とき 七月十一日(水)

▽時間 午前九時半から午後三時半終了の予定

▽申込み先 市情報課  
▽締切 七月六日まで

▽経費 無料

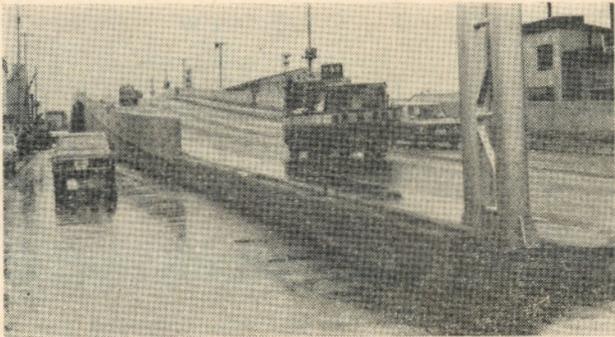
▽お昼 各自ご準備ください。なお、コースはこれまでどおりです。

#### 賞品の引換え

年賀はがき お年玉つき  
年賀はがきの賞品の引き換えは七月十九日までとなっております。いま一度お手元の年賀はがきをお調べのうえ、なるべく早く近くの郵便局でお引き換えください。

#### 「手紙の作文を募集」

財団法人日本郵便友の会協会では、全国の小中学生を対象に「第六回手紙作文コンクール」の作品を募集



開通した「湊大橋」

### 湊踏切の立体橋開通

#### 渋滞の心配はありません

県が44年4月から総工費3億8千万円で着工していた 五能線湊踏切と交差する国道101号線の立体橋がほぼ完成し、このほど全面開通しました。名付けて「湊大橋」。8月までに立体橋の中央部に階段とほかに照明、消雪パイプも付設します。

「湊大橋」は全長370呎。二車線で9呎幅の車道と左右それぞれ1.5呎の歩道も施設。最大勾配は5.7割。線路から路面までの高さ5.23呎、橋の下、両側にそれぞれ5呎幅の側道が設けられました。

なお、国道101号線の当付近の車の交通量は1日平均4,400台で、立体橋の開通によりこれまでの交通渋滞が解消されます。

#### 花と緑と小鳥のひるば

初夏の訪れを告げるカッコウが田町のポプラ並木の梢で尾を左右に振りながらリズムカルな声でカッコウカッコウとさえずっている姿を見かけるようになりました。

この鳥は、五体満足に生まれながら巣づくり、抱卵

しています。

▽応募方法  
未発表の手紙文であれば何でもよく四百字詰原稿用紙五枚以内。

作品には、一点ごとに名前(ふりがな)、学校名、学年、学校所在地、郵便番号受け持ちの集配局名を明記したはがき大の応募票をつけること

▽作品の送先

五所川原郵便局郵便課

▽締切

七月十五日

▽発表

十月下旬

#### 生活環境

#### パトロール本部

住みよい環境づくりに



⑤ 1414

入賞作品には、記念品のほか佳作以上の作品から一点を選び、万国郵便連合主催の国際青少年手紙作文コンクールに推薦されます。(五所川原郵便局)

そのほか家事いっさい大きらいで、ほかの鳥の巣に卵を一個ずつ預けてあとはよろしくと去って行くのです。卵はまま母の卵より早めにかえって、これを全部

#### カッコウ

(ホトトギス科)

巣の外へ放り出して殺し、まま母の愛を独占するので

そして二週間後、実の親

のつぶ声に応えて育ての親に別れも告げず飛び去ってゆくのです。

昔の人はこの習性とトケン類の遠くまでよく聞こえる鳴き声とを結びあわせて呼子鳥と名づけ、いくつもの悲しい物語をつくりだしています。このような鳥世界の著名な異端者といわれている鳥にホトトギス、ツツドリ、ジュウイチなども仲間に入るので。